

職務経歴書

【氏名】 I.T

■職務歴要約

大学病院において 20 年間、研究員として医療データの収集・解析・学術論文執筆に従事。退職後にはフリーランスとしてデータ収集・解析・可視化の業務をする。

データサイエンス関連分野では、機械学習モデル構築や SQL・Python を用いたデータ解析を経験。

研究で培った統計的思考力と論理性を活かし、ビジネス課題の解決に貢献できるデータサイエンティスト/アナリストを志向。

■職務経歴

【勤務先 在籍期間】

大学附属総合医療センター 研究員 2003 年 4 月-2024 年 3 月

K 病院 客員研究員 2024 年 3 月-2025 年 3 月

【業務内容】

- 医療データベースの設計・整備 統計処理
- SQL や統計解析ソフトを用いた臨床研究データ解析、可視化
- 疫学研究・臨床研究における学術論文の作成・発表
- 科研費・財団寄付金の獲得・運用

【実績・成果】

- PCR 検査の偽陰性抽出モデルを構築（機械学習予測モデルを構築）
- 国際学会での発表、査読付き論文の掲載
- 研究費獲得実績：科研費・民間財団から総額約 800 万円。

【フリーランス期間】 2025 年 4 月から現在まで

医療データの収集・分析・可視化を実施 現在 1 件受諾中

【データサイエンス・スクール受講経歴】

【期間とスクール】

2021 年 4 月-10 月 Python 専門スクール修了

2022 年 9 月-2023 年 2 月 職業訓練校システムエンジニア養成科修了（Java,SQL など全般を学習）

【実施内容】

- 機械学習モデル構築（Python）
 - ・不動産価格予測モデル（回帰分析）
 - ・派遣社員の退職予測モデル（ロジスティック回帰）
- SQL を用いたデータハンドリング（BigQuery）
 - ・基本操作全般を演習
 - ・ウィンドウ関数、WITH 句を用いたセグメント分析
- BI ツール（Looker Studio、Python を用いた可視化・レポート作成）

■活かせるスキル

- SQL の基本的操作に加え BigQuery と Python を連携した関数の利用や様々な処理
- Python を用いたデータ前処理・モデル構築、可視化、BI レポート作成
- R (統計解析・可視化)
- Excel (関数・ピボットによるデータ整理・可視化)

■自己 PR

研究者として培った 20 年の経験により、「課題を定義し、データを用いて解決策を導く力」を強みとしています。SQL や Python による分析スキルと、学術研究で培った統計的思考力を融合させ、ビジネス現場においてもデータドリブンな意思決定を支援できる潜在的能力があります。

現在は、主に SQL・Python・可視化ツールを活用したデータ分析を用い、データクレンジングから可視化、レポート作成まで一貫して対応できるよう取り組んでおります。

今後は、医療分野で培った知見とデータ分析スキルを活かし、データ分析・可視化・レポート作成に貢献していきたいと考えております。